

2020年2月26日

各位

CKD株式会社

<https://www.ckd.co.jp/>

## 協働ロボット用グリッパ3機種発売 ユニバーサルロボット社のUR+認証を取得

CKD株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：梶本 一典）は、協働ロボット用グリッパ3機種「RLSHシリーズ」「RHLFシリーズ」「RCKLシリーズ」を2020年2月27日に発売いたします。ユニバーサルロボット社（以下「UR社」）の協働ロボットと連携する空気圧式グリッパは日本企業で初めてUR社の認定製品プラットフォーム「UNIVERSAL ROBOTS+」（以下「UR+」）の認証を取得しました。

### 1. 開発の背景

深刻化する人手不足により製造現場の自動化ニーズはますます高まっています。安全柵を設置せずに人と作業スペースを共用することができる協働ロボットは、あらゆる規模の製造現場の自動化を実現できる設備として注目を集めています。

当社は協働ロボットのリーディングカンパニーであるUR社専用にカスタマイズしたグリッパを提供し、製造現場の自動化と生産性向上に貢献します。

### 2. 主な用途

- (1) 工作機械への部品供給や取り出し作業（マシンメンテナンス）
- (2) 部品の搬送作業（ピックアンドプレイス）
- (3) 製品の組み立て作業

### 3. 製品の特長

- (1) ロボットに簡単に取り付け可能

グリッパは、ロボットに専用フランジ、クランプリング、配線コネクタをそれぞれ接続する3ステップでわずか5分で取り付け可能です。動作設定は製品付属の専用ソフト「CKD Pneumatic Gripper」で行うことができます。

さらに、当社グリッパの段取り替えは、専用フランジの採用により工具を使用せず交換できるため時間短縮ができます。

- (2) 安全で使いやすい設計

ボディは樹脂製を採用し、安全に配慮しています。360°視認可能なインジケータランプにより、ロボットのそばにいる作業者が動作状況を一目で確認できます。

(3)使用環境や用途に合わせたラインアップ



「RLSHシリーズ」  
ロボットの軌道を邪魔しない  
コンパクトボディ



「RHLFシリーズ」  
高さを抑えた薄形形状の  
ロングストローク



「RCKLシリーズ」  
円筒、丸形状の部品搬送に  
最適な三方爪

4. 主な仕様

(1) 機種 : コンパクトタイプ「RLSH シリーズ」

チューブ内径 :  $\phi 20$  (mm)

ストローク : 18 (mm)

(2) 機種 : ロングストロークタイプ「RHLF シリーズ」

チューブ内径 :  $\phi 16 \times 2$  (mm)

ストローク : 32 (mm)

(3) 機種 : 三方爪タイプ「RCKL シリーズ」

チューブ内径 :  $\phi 40$  (mm)

ストローク : 10 (mm)

5. 販売価格 (税抜き)

コンパクトタイプ 「RLSH シリーズ」 定価 308,000 円～388,000 円

ロングストロークタイプ 「RHLF シリーズ」 定価 345,000 円～435,000 円

三方爪タイプ 「RCKL シリーズ」 定価 326,000 円～412,000 円

6. 販売計画 2020 年度:20 百万円

2021 年度:50 百万円

7. 発売時期 2020 年 2 月 27 日

以上

<リリース資料に関する問合せ先>

CKD株式会社 経営企画部広報 I R室

TEL 0568-74-1462、FAX 0568-77-3461

メールアドレス ckdkouhou@ckd.co.jp

<製品に関する問合せ先>

営業本部販売促進部

TEL 0568-74-1303、FAX 0568-77-3410